

# 釜ヶ崎講座ニュース NO.56

2018年11月13日

〒557-0004 大阪市萩之茶屋1-9-7

釜ヶ崎日雇労働組合気付

事務局 090-2063-7704

Mail Kamakouza@cw2.bai.ne.jp

http://cw2.bai.ne.jp/kamakouza

<http://blogs.yahoo.co.jp/kamagasakikouza>

郵便振替00940-1-132778

釜ヶ崎講座会員、読者の皆様

秋もめっきり深まり、街路樹の紅葉が私たちの目をひいております。寒さも今後、急速に増していくことかと思われまます。どうかご自愛下さいますよう、お願いいたします。

さて今回のニュースNo56ではこの6・9月と2回にわたり開催いたしました釜ヶ崎支援機構・釜ヶ崎講座タイアップ仕事づくり集中講座3回目開催の呼びかけと第49回釜ヶ崎越冬闘争と当講座の取り組みの予告をさせていただく内容です。

いつもの拙文ではございますが最後まで宜しく願いいたします。

## 1. 釜ヶ崎支援機構・釜ヶ崎講座 タイアップ企画

仕事づくり集中講座（第3回目）を

開催いたします！

## 釜ヶ崎支援機構・釜ヶ崎講座タイアップ企画

仕事づくり集中講座第3回（釜ヶ崎講座第15回学習会）

### 、、フリーヘルプから学ぶ、、

日時 2018年12月1日（土）夕方6時30分開演

場所 西成市民館3階講堂（大阪市西成区萩之茶屋2-9-1）

☎ 06-6633-7200

交通 JR新今宮駅東出口より国道43号対面ローソン角、

「銀座通り」直進、西成警察署手前、右折して左筋前方、黄色い建物。

所要徒歩10分。地下鉄四つ橋線花園町駅下車、東方面へ徒歩8分。

南海電車萩之茶屋駅下車。東方面へ徒歩5分。

話題提供者 NPO法人フリーヘルプ

西本精五理事長

資料代 500円

釜ヶ崎講座は今年の課題の1つとして延長ホームレス自立支援法の積極活用、わけてもこの法を文字どおり生かす立場での仕事づくりを進めていく釜ヶ崎の労働者・住民の取り組みとタイアップ、そして行動してきました。6月のワーカーズネットリングスの木下史郎所長、

9月のあうんの荒川茂子代表をそれぞれお招きしての実践報告の学習会がそれでした。

今回は兵庫県東加古川や神戸・長田等で事業展開される「NPO 法人フリーヘルプ」の西本精五理事長をスピーカーとしてお迎えして欧州で普及された「チャリティーショップ」といわれる古着衣料品を主体とした販売事業、その寄付収益金等を活用したシングルマザーと子の居場所づくり、NPO 法人神戸の冬を支える会との提携による生活困窮者への各種支援活動などの取り組みなどをお話しして頂きながら、支援機構側との協働具体化の中味の深化の熱いセッション展開を図ってまいりたいと考えております。どうぞ皆様、西成市民館へお越しください。釜ヶ崎支援機構、釜ヶ崎講座ともお待ちしております。

## 2. きたる「第49回越冬闘争」のさなか、

12月30日は夕方より支援・連帯行動を、

明年1月3日には午後より新春釜歩きツアーやります！

### ① 釜ヶ崎講座主催 12・30 越冬闘争支援・連帯行動日

日時集合場所 2018年12月30日午後5時30分 釜ヶ崎日雇労働組合

### ② 釜ヶ崎講座主催 新春釜歩きツアー

案内人 水野阿修羅さん

日時集合場所 新年2019年1月3日(木) 午後12時45分(時間厳守)

釜ヶ崎日雇労働組合事務所前

なお①②とも参加費はいただきません。

両取り組みも皆様のご協力・ご支援で釜講座恒例といわれる行事となり

ました。皆様のご参加を講座一同、お待ちしております。

### 3. 第49回釜ヶ崎越冬闘争のご支援、ご参加を心より

お願い申し上げます。

12月28日突入集会より1月4日対市・府要望行動までの団結

協働・連帯の取り組みを成功させよう！

本年も越冬闘争の季節へととなりました。越冬闘争実行委員会の開催が今週から始まり、越冬闘争が動き出します。1970年初頭より低労働条件・無権利を跳ね返しながらたかかってきた釜ヶ崎の労働者が厳寒の今年も12月28日の突入集会を合図に1月4日の対市・府要望行動までを基軸にしながらの仲間たちの団結による取り組みです。労働センター仮移転による労働者の死活問題といっても過言ではない種々の自治・自活の問題が本年から明年に向けて動いていくと思われまます。そして何よりもこの冬の3か月あまりの厳しい冬を食べれて元気に乗り越えていけるのか、毎年厳しい格闘が労働者にむけられます。皆様のご支援・ご参加をよろしくお願いいたします。（なお詳しい越冬実行委員会発の内容は当釜講座のホームページにも12月下旬に掲載する予定です。）

### 4. 第14回釜ヶ崎講座学習会の報告

去る9月29日、西成市民館3階講堂にて釜ヶ崎支援機構・釜ヶ崎講座タイアップ企画、仕事づくり集中講座2回目が講座第14回学習会と題して開催され40名が集まっていたきました。話題提供者は企業組合「あうん」の荒川茂子代表理事。1990年頃より東京の寄せ場山谷を拠点として当時の山谷労働者との関わりから出発、2003年事業免許を取得しながら、引っ越し・フリーマーケット等、幅広く手掛ける。訳ありの若者が次第にメンバーとして定着したことが事業の拡大に大きく寄与したと報告されました。地域内外の非営利活動にも精力的に取り組み、2014年東日本大震災時には東北各地にも支援行動に参加、そうした様子が映像とともに報告されました。時給1250円、能力やハンディで差別せず、苦勞をともに皆が社長！でやってますとの報告でした。当日ご参加いただいた会員・釜地域内外の皆さんのご協力に感謝いたします。

- ◆ 事務局からのお願い～いつもご支援に感謝いたします。当釜ヶ崎講座は皆様のカンパにより運営しております。振り込み用紙を同封いたしておりますので、何卒ご協力・ご支援宜しくお願いいたします。～（釜ヶ崎講座事務局）

